

# ボート部久下君 えひめ国体へ!

二年生の久下君が七月に行われた東北総体において、ダブルスカクルで第二位となり、えひめ国体への出場権を獲得しました。久下君は「まだまだ限界を感じていない。国体で入賞することを目標に、大会当日まででできることを精一杯やるのみ。」と話しています。



## 湖岸清掃

七月十四日(金)に全校生徒で猪苗代湖岸の清掃を実施しました。一年生は大半の生徒が初めての湖岸清掃でしたが、湖岸や茂みの中から黙々とゴミを集めていました。



前列中央が久下君

# 湖南高校だより

福島県立湖南高等学校  
 発行責任者 校長 吉田 浩美

生徒の皆さんこんにちは。四月から湖南高校で英語科講師として勤務している春山雅昭です。リレートークを依頼されまして、自己紹介や自分の拙い経験やらを書いてみたいと思います。わたしは郡山市生まれで、実家は商売をしていまして親から長男だから高校は商業高校へ行くように勧められ親の言うとおりの進路を選びました。しかし、私は小学校低学年の頃から一人で映画館に通うほどの映画好きで、当時人気のあった東宝の怪獣映画や洋画のスパイ、ミステリー、SF映画など毎週日曜日は映画館に行き映画を浴びる程観ていました。当時は二本立てが普通で朝行つて夜帰



↓熊谷↓渡邊大↓黒須↓尾張↓伊藤詠↓石村↓五十嵐↓木村↓小川教頭↓春山↓?

## リレートーク

誠実 訓練  
 志高 聡勉  
 自律 協同

るまで二回ずつ観ました。特に印象が濃いのは「女王陛下の007」という映画で、一般の評価ではあまり芳しくない作品なのですが、わたしの感覚にはぴたりとハマったものでした。映画に詳しい方ならジェームス・ボンドはジョン・ムーンリーかロジャー・ムーアと知られているでしょうが、ジョージ・レイゼンビーを知っている方は殆んどいないと思います。何とんでもそのセンスの良さに惹かれました。当時中一のわたしにはまさに憧れの大人だったので。その映画がきっかけとなり、英語の勉強に真剣に取り組むようになりました。大学は経営学部に進みましたが英語の勉強は休まず続けました。外国人と対等に英語を話せるようになりたいという欲求が強く、大学四年の春休みはヨーロッパに単身で旅行をしました。三十四日間の旅を終えて成田空港に着いたとき、突然英語が話せるようになり、英語で物事を考えることができるようになりました。それからは、英語資格も沢山取れて国際的な仕事に就きたいと考えられるようになりました。社会人生活に入ってもその思いは変わらず、三十歳で高校教員採用試験を受験して教員生活に入りました。あの映画に逢えなかったら今頃はまったく別の人生を送っ

ていたと思います。何事もきっかけが大事で、思い立ったらすぐ実行するのが大切だと心に決めてあります。若い生徒の皆さん、自分の好きなことを見つけたら、とにかくやってみるのが大事です。自分の人生に夢を持って生きてください。月日の経つのは早いものです。以上生徒の皆さんにアドバイスしたいと思えます。(春山雅昭・はるやままさあき・英語・二年副担任)

三十三日間の夏休みが終わり、始業式以降、三年生の進路活動も本格化し、先生方も就職希望者の指導に全力を注いでいるところです。

★期末考査学習時間トップ5★  
 (テスト期間10日間の合計)

1位	MSさん	79.0時間
2位	KOさん	69.0時間
3位	SKさん	64.0時間
4位	RHさん	60.0時間
5位	KIさん	55.0時間
5位	RSさん	55.0時間

さて、今年度の定期考査のうち五分の二が終わり、一学期期末考査では、中間考査に比べ、学校全体の平均学習時間は二・六時間増えていきます。次回の二学期中間考査は九月二十七日(水)から。学力向上を目指して、さらにがんばれ湖南高校生!

編集後記

三十三日間の夏休みが終わり、始業式以降、三年生の進路活動も本格化し、先生方も就職希望者の指導に全力を注いでいるところです。